

■仕様

保護フィルム

EPDM エチレンプロピレンジエンゴム (全面)
長手方向に60%、幅方向に20%伸長するので、
複雑な形状にもぴったりフィット

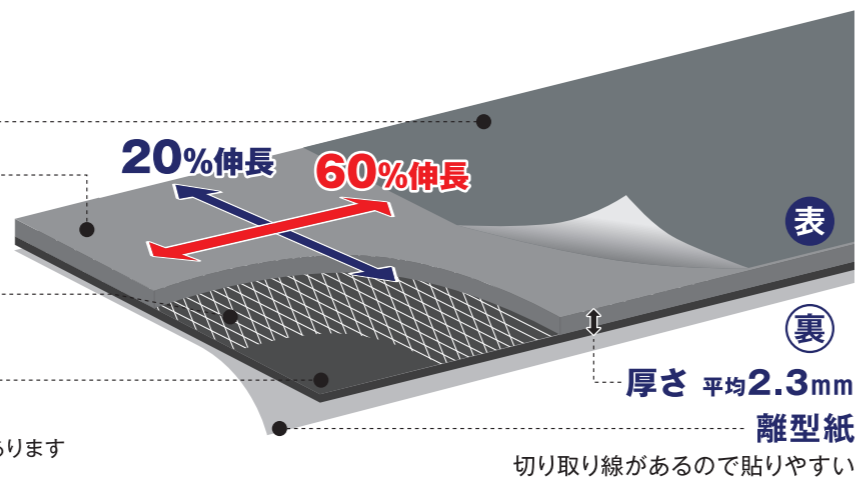
アルミメッシュ

形状を保持・安定させます

ブチル粘着材 (全面)

接着面を気にする必要がなく、ムダなく使えます

※ブチルは、被着母材によっては劣化しやすい場合があります



被着可能母材: 金属・ガラス・コンクリート・ポリカーボネート・木など

※上記母材でも樹脂コーティング等の特殊な処理がされている場合はファストフラッシュが剥がれる可能性があります

DEKS デックス社 (オーストラリア)

ファストフラッシュは世界28カ国以上で販売を行なうDEKS社製。北米・カナダ・欧州・インド・中国を中心に各国で実績があり、空港などの公的な物件にも多数採用されています。

■施工方法

- ① まず被着母材についてホコリや砂、水分、油分等をきれいに拭き取ります。
(ブチルにホコリ等が付着すると接着できなくなり、剥がれの原因となります)
- ② 被着母材の状況によっては、プライマーを下塗りするなど、下地処理をしてください。
- ③ 離型紙を剥がし、形状によってハサミやカッターで切って貼り付けます。その際、しっかりと貼り付けないと、剥がれの原因となりますので、ローラー等の道具を使って圧着ください。
- ④ EPDMの保護フィルムを剥がします。ブチルの接着力が完全に発揮されるまでには24時間程度かかります。

■施工上の注意

- 被着母材の状況によっては、プライマーを下塗りするなど、下地処理をしてください。
- ブチルにホコリ等が付着すると接着できなくなり、剥がれの原因となります。
- ブチルの接着力が完全に発揮されるまでには24時間程度かかります。また、0℃以下では接着しない場合がございます。
- 中にアルミのメッシュが入っているため、手などを怪我しないよう取り扱いに注意してください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 当製品は接着力を強力にしているため、ブチル接着剤がはみ出ているものがございます。洋服や床などに付かないようご注意ください。もし付いてしまった時は、ガムテープやセロハンテープで取るか、市販のシール落としや接着剤落とし等が有効です。

ファストフラッシュ表面(EPDM)を液体化!

万能防水補修塗料

FlashSealTM 塗って固まるEPDMフラッシュシール

■ 1缶 750ml(1.13kg) ブラック グレー

フラッシュシールもご検討ください!



フラッシュシールならこんな場所にも対応!



縦型ドレンの補修に



箱樋の補修に

株式会社タイセイ

お問い合わせは

0120-78-1234

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル9階

■販売店

TAISEI

万能防水補修シート

Fast Flash

ファストフラッシュ

耐用年数20年!

全面ブチル・接着剤不要

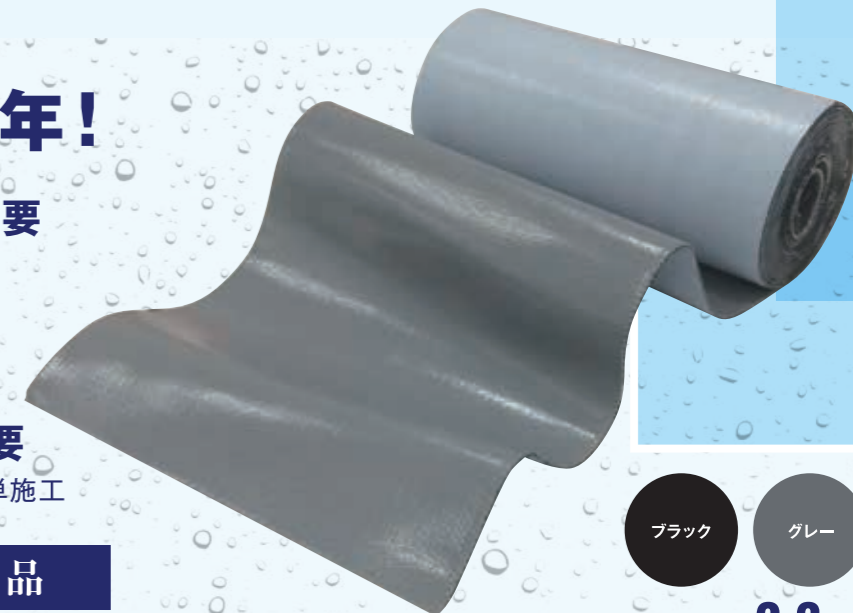
自己接着、外部面は露出OK

優れた伸び・柔軟性

どんな形状にも自在にフィット

特殊な工具は一切不要

ハサミやカッターで、誰でも簡単施工



ブラック

グレー

厚さ: 平均 **2.3mm**

日本建築板金協会推奨品

幅 **560mm**
×
長さ **5m**

幅 **280mm** × 長さ **2.5m**

幅 **280mm**
×
長さ **5m**

幅 **280mm** × 長さ **1m**

幅 **140mm**
×
長さ **5m**

幅 **280mm** × 長さ **200mm**

ついに新登場! ファストフラッシュ専用 2つの新プライマー



ファストフラッシュに
塗装したい時に
新フラッシュプライマー

塗装用 容量 250ml

ファストフラッシュ 280mm×5m 1巻分



ファストフラッシュを
しっかり密着させるために
下地調整用プライマー

接着用 容量 250ml

ファストフラッシュ 280mm×5m 1巻分

ファストフラッシュの施工例を
SNSでも更新中!



Instagram



フェイスブック

ファストフラッシュ紹介動画を配信中
右のQRコードを読み取ってご覧ください!



またはキーワードで検索!

Check!

面倒な補修もファストフラッシュなら、簡単・きれい・効果長持ち!

Fast Flash ファストフラッシュ

■ 折板屋根 (腐食)

状況・不具合箇所

・腐食による穴あきが一部分のみ発生、屋根全体はしっかりしているので、部分補修を選択。

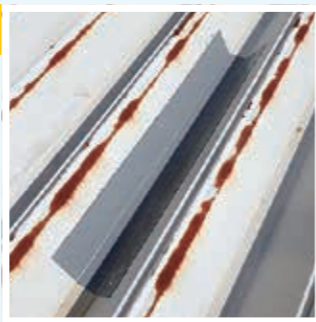


施工後

・表面の錆をケレンし、錆止めを塗布、乾燥後ファストフラッシュをしっかりと貼り付けて完了。

Point

・ファストフラッシュの中間にあるアルミメッシュが強度を高めている。



■ 雨どいコーナー

状況・不具合箇所

・雨どいコーナー底が破損している。
・シリコンで補修したが長くはもたなかった。
・台風や強風による動きが大きいと思われる。

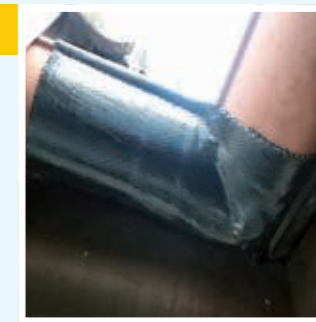


施工後

・破損した底の部分だけにファストフラッシュを貼るのではなく、動きに耐えるように直線部分からしっかりと補強。

Point

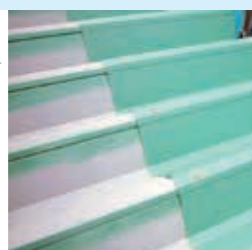
・破損だけではなく多面的に考えられた施工。



■ 折板屋根 (ジョイント)

状況・不具合箇所

・軒先部分が腐食し、交換しなければならぬ状態となった。
・全面補修は予算の問題から厳しい状況だった。



施工後

・軒先のみ新品をかぶせ、シーリング処理を行ったうえで、ファストフラッシュを貼り付けた。
・水勾配の向きから本来はできない方法だが、ファストフラッシュにより可能となった。

Point

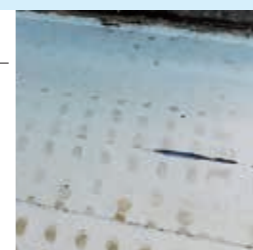
・ファストフラッシュは、接着面が全面プルトテープの為、しっかりと水の侵入を防ぐ。



■ バルコニー (シート)

状況・不具合箇所

・バルコニーの塩ビシートに亀裂発生。
・施主様の意向で改修工事までの約2年持たせる補修方法を検討。



施工後

・切れている部分だけではなく、微かに切れの兆候が見える部分まで全てファストフラッシュを施工。
※状況に応じ下地処理が必要です。



■ 折板屋根 (ハゼ)

状況・不具合箇所

・ハゼ部分の複雑な形状の処理が常に問題点だった。



施工後

・複雑な形状や入り組んだ箇所にもしっかりと入り込み施工可能。

Point

・ファストフラッシュは、アルミメッシュ層があることにより、施工後の浮上がりやシートの収縮防止になっている。



■ トップライト

状況・不具合箇所

・一般的なトップライトの水切は鉛が主流だが、耐久性に不安があるほか、強風時に隙間から水がのぼってくる場合がある。

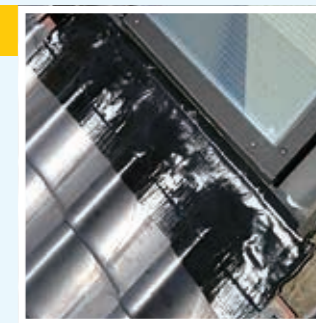


施工後

・鉛の代わりにファストフラッシュを使用。
・全面接着の安心感と耐久性から選ばれた。

Point

・瓦の形状を問わず、どんな形状にも自在にフィット。のぼってくる水の侵入をシャットアウト!



■ 笠木

状況・不具合箇所

・鉄板製笠木。
・ジョイント部分がシーリングで処理されており、それが劣化しひび割れが起きている。



施工後

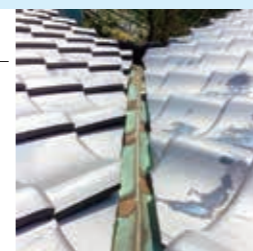
・既存シーリングを撤去せず、そのままファストフラッシュ施工。
・時間のかかるシーリング除去作業工程が無くなり工期を短縮できた。



■ 谷板金

状況・不具合箇所

・銅板の谷板金が腐食し、穴あき発生。
・経年劣化により銅板全体が薄くなり、ところどころに穴が開いている。



施工後

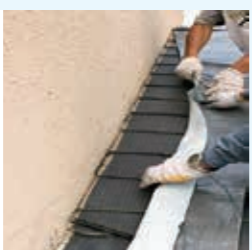
・谷板金を交換するには、部分的に瓦を撤去しなければならない。
・今回は、既存の谷板金の上からファストフラッシュを貼ることで瓦を外すことなく施工を行った。



■ 屋根・壁 取合い

状況・不具合箇所

・外壁とスレート製屋根の取り合い部。
・形状、材質の異なる箇所を隙間なく処理するのは非常に難しい。
・シーリングだけでは不安が残る。



施工後

・外壁にもプルト粘着材がしっかりと密着している。
・屋根材の段差にも隙間なく施工完了。



■ 折板ボルト (劣化)



■ 太陽光パネル架台 (サビ)



■ 和瓦 (割れ)

